



名前( )

(1)  $\frac{1}{3} + \frac{2}{5}$

(答え)

(2)  $\frac{5}{9} - \frac{1}{4}$

(答え)

(3)  $\frac{2}{3} + \frac{5}{7}$

(答え)

(4)  $\frac{7}{6} - \frac{5}{8}$

(答え)

- (5)  $\square \div 0.8$  の商の大きさについて考えます。 $\square$ には0でない数が入ります。  
下の **1** から **3** までの中から、正しいものを1つ選んで、その番号  
を書きましょう。

**1**  $\square \div 0.8$  の商は、 $\square$ より大きくなる。**2**  $\square \div 0.8$  の商は、 $\square$ より小さくなる。**3**  $\square \div 0.8$  の商は、 $\square$ と同じになる。

(答え)

2

5年算数

習習 / ( )



名前( )

(1)  $2.7 \times 5.6$

(答え)

(2)  $9.3 \times 0.8$

(答え)

(3)  $18 \div 0.9$

(答え)

- (4)  $48.1 \div 1.3$  の答えを 37 と求めました。  
この答えが正しいかどうかを、次のように確かめます。

$\times$   を計算して、 になるかどうかを確かめます。

上の 工, オ, カ には, 「48.1」, 「1.3」, 「37」 のいずれかが入ります。  
工, オ, カ に入る数をそれぞれ書きましょう。

(答え) 工                      オ                      カ

3

5年算数

習日 / ( )



名前( )

(1)  $28 + 72$

(答え)


(2)  $905 - 8$

(答え)


(3)  $243 - 65$

(答え)


(4) 次の分数のうち、 $\frac{1}{2}$  より大きいものは、どれですか。

下の **1** から **4** までの中から選んで、その番号を書きましょう。

**1**  $\frac{3}{5}$

**2**  $\frac{3}{6}$

**3**  $\frac{3}{8}$

**4**  $\frac{3}{10}$

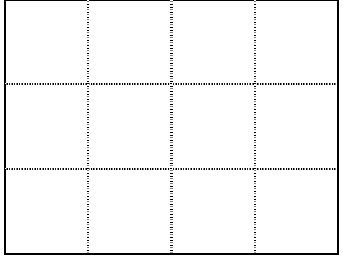
(答え)



名前( )

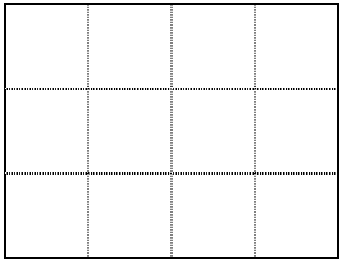
(1)  $903 \times 6$

(答え)

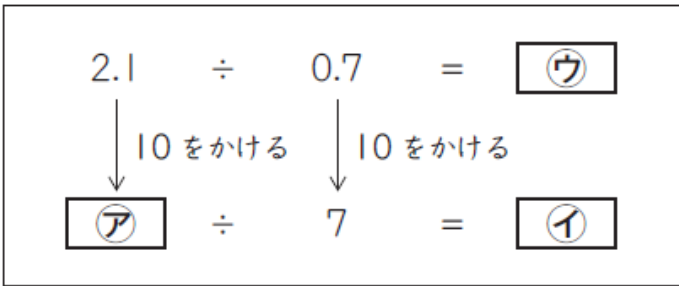


(2)  $9 - 0.8$

(答え)



(3)  $2.1 \div 0.7$  を、「わられる数とわる数に同じ数をかけても商は変わらない」というわり算の性質を使って、次のように計算します。



上のア, イ, ウに入る数を書きましょう。

(答え)

5

5年算数

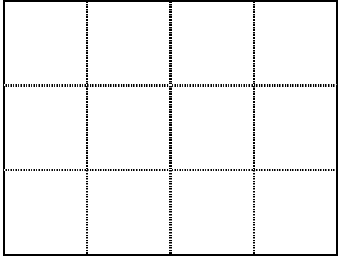
習日 / ( )



名前( )

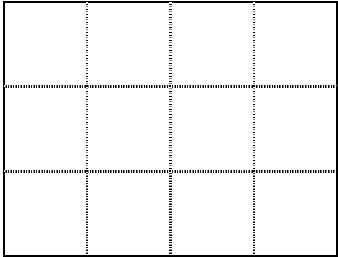
(1)  $4.65 + 0.3$

(答え)



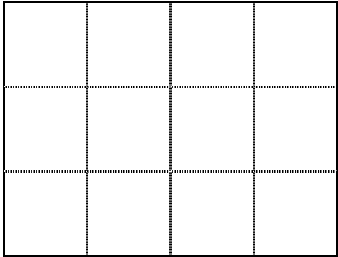
(2)  $6.79 - 0.8$

(答え)



(3)  $0.75 + 0.9$

(答え)



(4) ししゃごにゅう 四捨五入して一万の位までのがい数にしたとき、20000になる整数を、  
下の **1** から **5** までの中から**すべて**選んで、その番号を書きましょう。

- 1 14500
- 2 15000
- 3 19500
- 4 24999
- 5 25000

(答え)

6

5年算数

習日 / ( )



名前( )

(1)  $100 - 20 \times 4$

(答え)

(2)  $16 - (6 + 3)$

(答え)

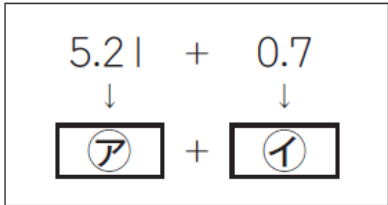
(3)  $50 + 150 \times 2$

(答え)

(4)  $2 \div 5$  (わりきれぬまで計算して、商を小数で書きましょう。)

(答え)

(5)  $5.21 + 0.7$  を、 $0.01$  をもとにした式に表します。  
 $5.21$  と  $0.7$  は、それぞれ  $0.01$  を何個集めた数になりますか。  
下の  $\text{ア}$ 、 $\text{イ}$  に入る数を書きましょう。



(答え)

7

5年算数

習習日 / ( )



名前( )

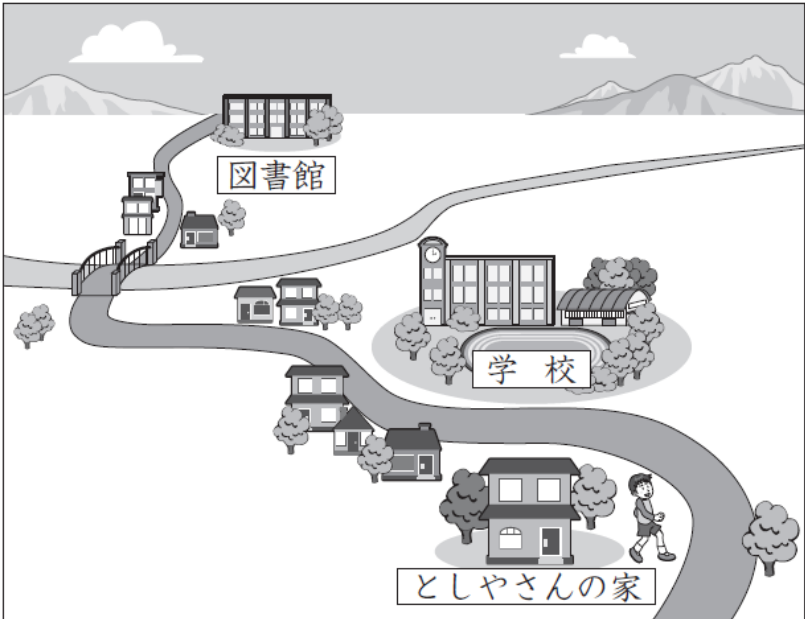
(1)  $6 \div 5$  (わりきれぬまで計算して、商を小数で書きましょう。)

(答え)

(2)  $2\frac{5}{7} + 1\frac{1}{7}$

(答え)

(3) としやさんは、家から学校の前を通過して図書館へ行きます。  
家から学校までは5分、学校から図書館までは20分かかります。  
午後3時10分までに図書館に着くためには、おそくとも、午後何時何分  
までに家を出ればよいですか。その時刻<sup>じこく</sup>を書きましょう。



(答え)



名前( )

AとBの2つのシートがあります。



下の表は、シートの上にすわっている人数とシートの面積を表しています。

すわっている人数とシートの面積

	人数(人)	面積(m <sup>2</sup> )
A	12	6
B	8	5

どちらのシートのほうがこんでいるかを調べるために、下の計算をしました。

$$A \quad 12 \div 6 = 2$$

$$B \quad 8 \div 5 = 1.6$$

上の計算からどのようなことがわかりますか。次の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 | m<sup>2</sup>あたりの人数は2人と1.6人なので、Aのほうがこんでいる。
- 2 | m<sup>2</sup>あたりの人数は2人と1.6人なので、Bのほうがこんでいる。
- 3 | 人あたりの面積は2 m<sup>2</sup>と1.6 m<sup>2</sup>なので、Aのほうがこんでいる。
- 4 | 人あたりの面積は2 m<sup>2</sup>と1.6 m<sup>2</sup>なので、Bのほうがこんでいる。

(答え)



9

5年算数

習日 / ( )



名前 ( )

(1) 200 cm の 50 % の長さは、 cm です。

にあてはまる数を、下の **1** から **4** までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 100
- 2 150
- 3 250
- 4 400

(答え)

(2) 500 g の 120 % の重さは、 です。

にあてはまるものを、下の **1** から **3** までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 500 g より軽い
- 2 500 g より重い
- 3 500 g と同じ

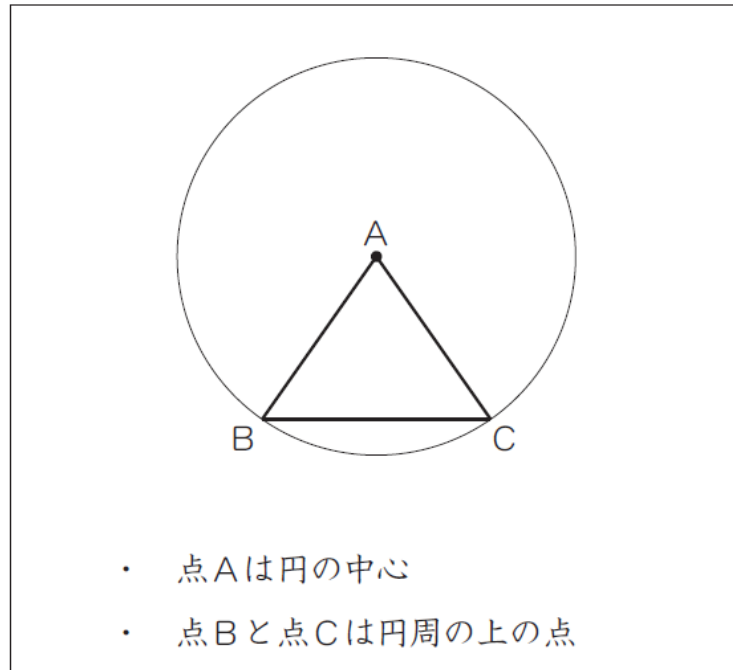
(答え)



名前

)

次の図のように、円を使ってかいた三角形ABCは、二等辺三角形になります。



1 三角形ABCが二等辺三角形になるのは、円にどのような特ちょうがあるからですか。

下の **1** から **4** までの中から最もふさわしいものを1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1** 1つの円の半径の長さは、どれも同じ長さになる。
- 2** 円周の長さは、直径の長さの約3.14倍になる。
- 3** 1つの円の直径の長さは、半径の長さの2倍になる。
- 4** 1つの円の直径の長さは、円周の上の2つの点を結ぶ直線の中でいちばん長い。

(答え)



名前

)

- (1) ある数を3でわったら、商が9であまりが2でした。  
ある数を求める式を、下の **1** から **4** までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

**1**  $9 \div 3 + 2$

**2**  $9 \div 3 - 2$

**3**  $3 \times 9 + 2$

**4**  $3 \times 9 - 2$

(答え)

- (2) 答えが  $100 - 20 \times 4$  の式で求められる問題を、下の **1** から **4** までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

**1** 1個100円のガムを1個と、1個20円のおめを4個買いました。  
代金はいくらですか。

**2** 100円玉を1枚持<sup>ま</sup>って買い物に行きました。1個20円のおめを4個  
買いました。おつりはいくらですか。

**3** 1本100円のペンと1本20円のえんぴつを、4本ずつ買いました。  
代金はいくらですか。

**4** 1本100円のペンが20円引きで売られています。そのペンを4本  
買いました。代金はいくらですか。

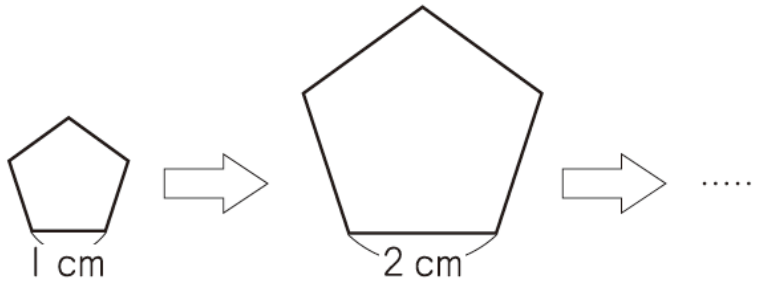
(答え)



名前

)

正五角形の1辺の長さを1 cm, 2 cm, 3 cm, ……と変えたときのまわりの長さを調べて, 下の表にまとめました。



1辺の長さ (□cm)	1	2	3	4	
まわりの長さ (△cm)	5	10	15	20	

1辺の長さを□cm, まわりの長さを△cmとして, □と△の関係を正しく表している式を, 次の **1** から **4** までの中から1つ選んで, その番号を書きましょう。

**1**  $\Delta + 5 = \square$

**2**  $\square + 5 = \Delta$

**3**  $\Delta \times 5 = \square$

**4**  $\square \times 5 = \Delta$

(答え)